

SYSTEM ASSESSMENT

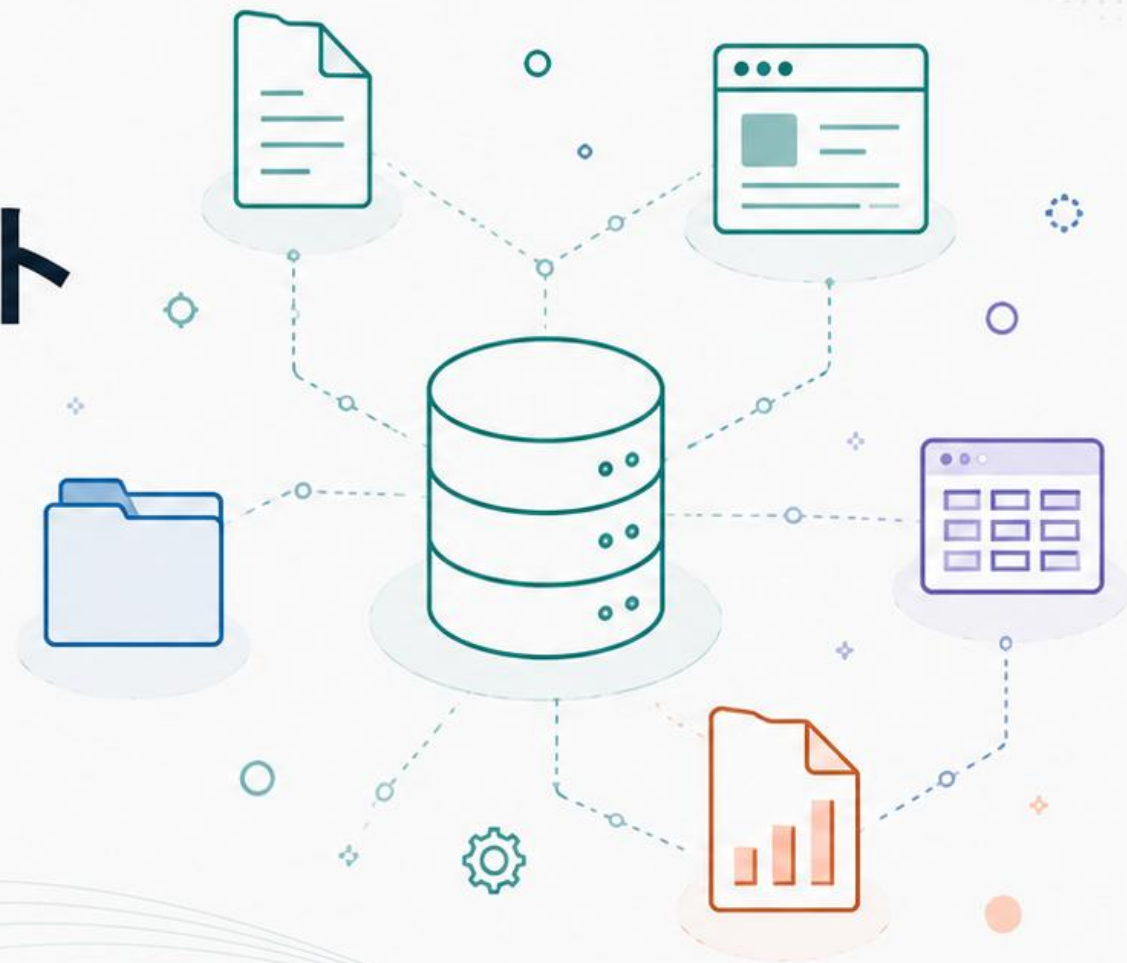
システム診断レポート

Legacy System Assessment Report

現状を整理し、
次の一步を見つけるための診断レポート

〇〇株式会社
販売管理システム

VB6 / Access / SQL Server / Excel VBA



Report ID: CF-202607-0001



本診断では、システムの全体像、技術傾向、運用の実態を把握し、今後の改善に向けた具体的な指針を整理しました。



現状の可視化

構成、帳票、取込、運用までシステム全体を可視化し、課題とリスクを明確化しました。



課題の明確化

技術的な制約、属人化、外部連携など、今後の障害となり得るリスクを整理しました。



改善の方向性

改善方針に基づき、段階的かつ現実的に取り組むべきアクションを提示しました。



将来への基盤づくり

運用の安定化と保守性の向上を目指し、持続可能なシステムへの第一歩となる診断です。



本診断を起点に、貴社の業務を支える基幹システムを、より強く・柔軟に・持続可能なものへ。

ClavisFlowは、次のステップに向けて伴走し、確実な改善をご支援します。



1. 調査対象

調査対象となるシステムの構成と利用環境を整理しました

	システム名	販売管理システム
	運用開始	2004年
	利用人数	約80名 (営業部門・管理部門)
	利用技術	VB6 / Access / SQL Server



ソース構成

- SalesSystem.vbg
- SalesClient.vbp
- SalesCommon.vbp
- SalesBatch.vbp
- SalesReport.vbp
- SharedLibrary.vbp

画面：12 / 帳票：3

画面：6 / 帳票：24



データベース

SalesDB

- Tables: 93
- Views: 21
- Stored Procedures: 37



ファイル

- 得意先マスタ.accdb
- 仕入先マスタ.accdb
- 請求書発行.accdb
- A社向け受注取込.xlsm
- 月次売上集計.xlsm

2. 調査資料

現状把握に利用した資料と調査対象を整理しました



設計資料

- SalesDB_ER図_20120902.xlsx
- 【販売管理システム】
テーブル定義書_20120902.xlsx



帳票サンプル / 取込データ

- R001_請求書.pdf
- R012_納品書.pdf
- E021_得意先別売上一覧.xlsx
- A社受注データ_202605.xlsx
- B社商品マスター_202605.csv



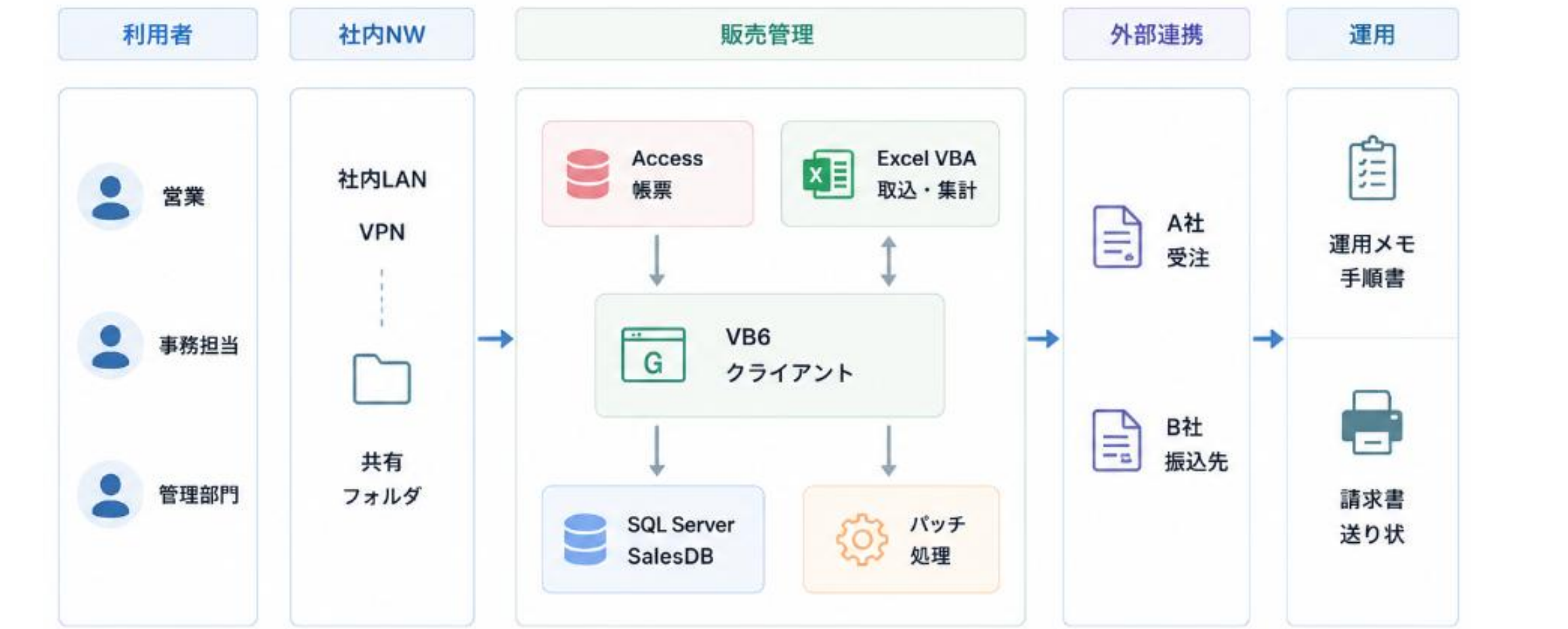
現状把握に利用した資料

- 運用メモ
- ヒアリング / 打合せ議事録
- ソースコード
- データベース



3.システム構成

典型的なクライアントサーバーシステムです



4. 診断結果①

設計書の不足は、残存資料で一部補えます



確認できなかった資料

- 基本設計書
- 詳細設計書
- 画面設計書
- バッチ処理仕様書
- インターフェース仕様書
- 更新履歴



現状把握に活用した資料

- ER図とテーブル定義からデータ構造を把握
- 帳票サンプルから出力内容を把握
- 取込データから外部連携を把握
- 運用メモから運用手順を把握



4. 診断結果②

技術資産の確認結果

調査領域	確認内容	推奨対応
 パッチ	DTSパッケージの利用	将来の保守性を考慮し、 利用状況の把握を進めます
 帳票	ActiveReports・GrapeCity の利用	ライセンス・保守契約の 確認を推奨します
 取込	Excel・CSVによる データ取込	外部ファイル形式への依存状況を 整理し、変更時の影響範囲を 把握することを推奨します
 DB	Connection / Recordset の 管理に改善余地	接続管理の実態を見直し、 現状改善を推奨します
 運用	固定パスや運用依存の設定	環境依存箇所を整理し、 運用手順とあわせて見直すことを 推奨します

4. 診断結果③

確認結果を、今後の対応方針ごとに整理しました



5. 改善方針

現状を整理し、判断できる状態をつくります



6. まとめ

現状を整理することで、次の一步が明確になります



今回の整理で見えたこと

- ✓ 基本設計書などは不足している
- ✓ 残存資料から現状把握は可能
- ✓ 処理がVB6、Access、Excel、SQLなどの複数技術に分散している
- ✓ 一覧化と依存関係整理が有効



詳細な確認事項・改善候補については、別紙「システム診断結果詳細」をご参照ください。



ClavisFlowは、長く使われてきたシステムの現状を整理し、保守・改修・モダナイゼーションに向けた判断材料を提供します。

現状を整理することで、次の一步が明確になります